

## はじめに

英語学習の大きな目標のひとつは、日常会話力を身に付けることです。会話は英語を使う場面で最も基本的な行為だからです。しかし、通常の教科書で学んでいるだけでは会話力はなかなか身に付きません。日常会話の特徴を理解した上で、トレーニングをすることが必要です。

会話の大きな特徴のひとつは、慣用的な表現が大変よく使われるということです。「おはよう」「ありがとう」「いただきます」「おつかれさま」などすべて慣用表現です。この慣用表現の会話における使い方を学べば、英語での日常会話が身近に感じるようになるはずです。

この Functional Expressions in Use の Book 2 では、「挨拶・感情表現」に注目します。会話のはじめの挨拶や会話を終える際の挨拶は、ルーティン化されたやりとりが基本になります。そして、本書の注目点は、嬉しい時、不快な時など感情的な表現の使い方です。英語は「外国語」であるが故に、なかなか自分の気持ちを表すのがむずかしいと感じている人が多いのではないかと思います。しかし、言語である以上、英語でも日本語と同じように感情を表現できるようになることが日常会話力を育てる上で必須です。

本書では「久しぶりに会った」「驚きをあらわす」など 24 の場面を設定し、合計で 97 の会話例を用意しています。本書を一人で使う際には、一人二役を演じてください。会話の状況を思い浮かべながら、気持ちを込めて、役を演じてください。状況がわかれば、自然に気持ちがこもってくるはずです。二人で練習するときは、それぞれの役になってロールプレイを行ってください。俳優が台本を読み、セリフを覚えるのと同じ要領で、会話の英文に息を吹き込むようにしてください。

具体的には、まず、日本語訳に目を通して、やりとりの状況を掴んでください。次に、英語のセリフを声に出して読んでください。声出しの訓練の次には、演技です。なりきりで少しオーバーなぐらいに演技てください。自分の気持ちに乗せて英語を表現できるようになれば、しめたものです。

ここで学ぶ表現はどれも有用なものばかりです。実践の場でも、個々での表現をたくさん使うようにしましょう。

田中茂範

PEN 言語教育サービス代表

慶応義塾大学名誉教授

## Characters

Lily Robinson

リリー・ロビンソン



James Stevens

ジェームス・スティーブンス



Emma Wilson

エマ・ウィルソン



Thomas Adams

トーマス・アダムス



Barbara Green

バーバラ・グリーン



Ava Adams

エヴァ・アダムス



Ethan Adams

イーサン・アダムス



## Table of Contents

Scene 1. 初対面で.....	4
Scene 2. 誰かを誰かに紹介する.....	6
Scene 3. 知り合いと出会った.....	7
Scene 4. 久しぶりに会った.....	8
Scene 5. 別れ際の挨拶.....	10
Scene 6. 驚きをあらわす.....	13
Scene 7. 喜びをあらわす.....	16
Scene 8. 寂しい、落ち込んだ.....	18
Scene 9. 興味、関心を示す.....	20
Scene 10. 興味、関心がない.....	21
Scene 11. つまらない、飽きた.....	22
Scene 12. 好き、嫌いをあらわす.....	24
Scene 13. 気の毒な気持ちをあらわす.....	26
Scene 14. 同情なんかほしくない.....	28
Scene 15. それは当然だ、しかたない.....	29
Scene 16. 怒り・いらだちをあらわす.....	30
Scene 17. 怒ってる？.....	32
Scene 18. 怒らないで.....	34
Scene 19. 興味ない.....	36
Scene 20. 関心ある？.....	39
Scene 21. そっとしておいて.....	40
Scene 22. 嫌悪感をあらわに.....	42
Scene 23. 素晴らしい！いいね.....	44
Scene 24. 成功を祈る.....	46
付録 日常的によく使われる決まり文句.....	47

## 1. 初対面で



A: Hi, my name is Lily. Nice to meet you.

やあ、私の名前はリリーです。はじめまして。

B: Nice to meet you, too.

こちらこそ。



A: Mrs. First Lady, it's an honor to meet you.

大統領夫人、お会いできて光栄です。

B: Thank you for coming out today.

今日は来てくれてありがとうございます。



A: Dr. Stevens, it is a privilege to meet you.

スティーブンス博士、お会いできて光栄です。

B: It is a pleasure to meet you, too.

私も嬉しく思います。



A: It's a pleasure to meet you.

お会いできてうれしいです。

B: The pleasure is mine.

こちらこそ。



## More Expressions

挨拶の言葉を言う

Hi, Jane.

Hey, Jane.

Hello, Jane.

Hello there.

Good morning, Mr. / Ms. Tanaka.

Good afternoon.

Good evening.

How are you?

How's it going?

How're you doing?

How's everything going?

How have you been?

How are things with you?

Long time no see.

What's up?

What's new?

What's going on?

Hello, Mr. Robinson.

→ Hello, Mr. Yamada.

How are you?

→ Fine, thanks. And you?

Good morning.

→ Good morning.

Hi, Jane.

→ Hi, Ken.

How are you doing?

→ Pretty good. / Fine. / Managing. / Surviving. / OK.

How's everything going?

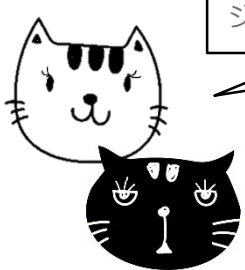
→ OK. / So-so. / Not too bad. / Not so good. / Pretty much the same.

What's up?


→ Nothing. / Nothing much.

相手の挨拶に応じる

## 2. 誰かを誰かに紹介する




A: James, this is Emma Wilson.  
ジェームス、こちらはエマ・ウィルソンさんです。




B: (It's) Nice to meet you, Ms. Wilson.  
はじめまして、ウィルソンさん。


---



A: Mr. Stevens, let me introduce you to Emma Wilson.  
スティーブンスさん、エマ・ウィルソンさんを紹介します。




B: Pleased to meet you, Ms. Wilson.  
お会いできてうれしいです、ウィルソンさん。




C: Mr. Stevens, I've been looking forward to meeting you.  
スティーブンスさん、お会い出来るのを楽しみにしていました。

---



A: James, meet Emma. Emma, this is James.  
Could you guys excuse me, I need to get more ice.  
ジェームス、エマだよ。エマこちらはジェームス。  
ちょっとごめんね、もっと氷いるんだ。



. Sure Lily. Nice to meet you Emma.  
いよりりー。はじめましてエマ。

### 3. 知り合いと出会った



A: How are you feeling?

調子はどう？



B: Not bad.

悪くはないよ。



A: How are you doing?

どうしてる？



B: Surviving.

なんとかやってる。



A: How's everything going?

どんな感じ？



B: Pretty much the same.

変わらないよ。



A: What's up?

変わったことあった？



B: Nothing much.

特になにも。